



飛翔天中

～明日も行きたくなる学校 会いたくなる友だちや先生 受けたくなる授業～

R4. 3. 14発行

『あたりまえ』に感謝！そして、『しなやかな強さ』をもった生き方を

校長 平田 睦

令和3年度も残りわずかとなりました。コロナ禍ではありましたが、PTA活動や見守り活動等、保護者の皆様・地域の皆様から多大なるご支援を受けてまいりました。心から感謝申し上げます。

卒業の時期にあたり、11年前、東日本大震災で被災した気仙沼市立階上中学校の卒業式における卒業生代表答辞の一部を紹介します。

ちょうど10日前の3月12日。春を思わせる暖かな日でした。私たちは、そのキラキラ光る日差しの中を、希望に胸を膨らませ、通い慣れたこの学舎を、57名揃って巣立つはずでした。

前日の11日。一足早く渡された思い出のたくさん詰まったアルバムを開き、10数時間後の卒業式に思いを馳せた友もいたことでしょう。「東日本大震災」と名付けられる天変地異が起こるとも知らずに。

階上中学校といえば「防災教育」といわれ、内外から高く評価され、十分な訓練もしていた私たちでした。しかし、自然の猛威の前には、人間の力はあまりにも無力で、私たちから大切なものを容赦なく奪っていきました。天が与えた試練というには、むごすぎるものでした。つらくて、悔しくてたまりません。

時計の針は14時46分を指したままです。でも時は確実に流れています。生かされた者として、顔を上げ、常に思いやりの心を持ち、強く、正しく、たくましく生きていかなければなりません。

命の重さを知るには大きすぎる代償でした。しかし、苦境にあっても、天を恨まず、運命に耐え、助け合っ

て生きていくことが、これからの私たちの使命です。私たちは今、それぞれの新しい人生の一步を踏み出します。どこにいても、何をしようとも、この地で、仲間と共有した時を忘れず、宝物として生きていきます。

後輩の皆さん、階上中学校で過ごす「あたりまえ」に思える日々や友達が、いかに貴重なものかを考え、いとおしんで過ごしてください。...

大切なものを容赦なく奪われたその悔しさや悲しさは計り知れないものがあるでしょう。しかし、「いかなる苦難に遭おうとも、決して恐れず、ひるまず、他のせいにならず、そのすべてを受け入れ、自らに課せられた使命(助け合っ

て生きていくこと)を果たしていく」と言っています。また、「あたりまえ」が「あたりまえ」でいてくれることを喜び、感謝して生きてくださいと教えてくれています。

私たちの人生は思いがけないことや思い通りにならないことの連続です。厳しい現実

に足が立ちすくみ、心が折れそうになったり、周りのせいにしたくなったりしたときは、15歳の少年が述べたこの答辞を思い出したいと思います。

さて、3月15日に第62回卒業式を実施します。27人の3年生が本校を巣立っていきます。一人一人の輝かしい未来にエールを送ります。

卒業生27人との出会いは、私を始め、天城中学校教職員の一生の宝です。令和4年度は、70人でのスタートの予定です。保護者・地域の方々との連携を一層深め、全職員一丸となっ

て校訓「立志」「誠実」「不屈」の具現化を図り、新たな伝統を積み上げていきたいと思っています。

鹿児島学習定着度調査 結果

1月18・19日に1・2年生を対象に実施された鹿児島学習定着度調査の結果です。

	1年						2年					
	通過率			平均 無答率	県平均 通過率	地区平均 通過率	通過率			平均 無答率	県平均 通過率	地区平均 通過率
	全体	基礎・基本	思考・表現				全体	基礎・基本	思考・表現			

国語	72.9	73.5	72.1	8.4	73.6	71.9	67.7	67.5	68.0	4.5	77.4	77.3
社会	63.1	57.8	73.9	7.8	70.3	72.9	57.6	56.5	59.9	8.8	66.8	67.7
数学	59.8	68.5	45.0	12.8	66.0	67.6	59.8	65.2	49.1	12.3	70.2	69.2
理科	58.1	58.5	57.4	6.6	69.5	69.1	55.9	65.1	37.5	4.2	68.6	68.2
英語	59.1	61.3	55.0	3.7	71.5	67.4	51.9	57.6	42.8	12.8	60.5	58.8

全体的に、平均無答率(解答が未記入である問題の割合)が高い傾向にあります。解答に何か記入することにより、正解または部分点につながる可能性が出てきます。また、思考・表現に関する問題の通過率が下がる教科が多いです。記述式の問題にも慣れることが必要です。